風水害から命を守る

問 県庁防災企画課 ☎073-441-2271

近年、全国的に集中豪雨が頻発し、河川の氾濫や土砂崩れなどの大きな災害が発生しています。本県でも平成23年の「紀伊半島大水害」など、台風や集中豪雨による土砂災害、浸水被害が発生しています。

そこで、安全な避難場所を確保するため、地形等による土砂災害や浸水被害の可能性、施設の構造などを考慮した安全レベルを設定しています。

本来は、より安全レベルの高い避難場所に避難することが大切ですが、場合によっては、最寄りの避難場所より同等以上の安全レベルであれば自宅の二階などへの垂直避難も選択肢の一つとなりますので、状況に応じて行動してください。避難場所の安全レベルは、市町村ハザードマップや「和歌山県防災ナビ」アプリで確認できます。

地震・津波だけでなく風水害についても避難場所の安全レベルを設定しています

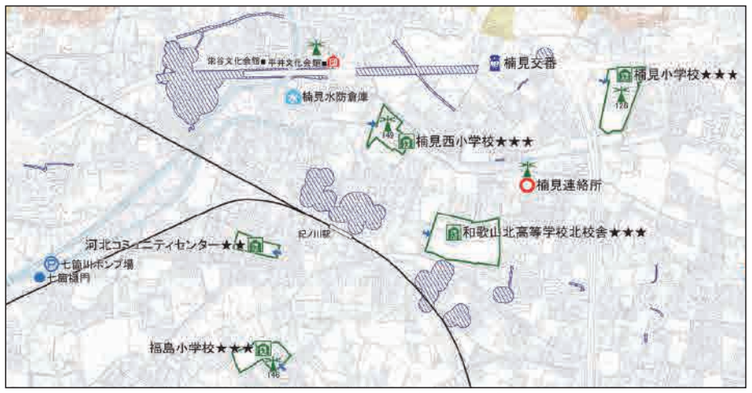
時間が許す限り、より安全な避難場所をめざして避難しましょう。

避難場所★★★ 土砂災害や浸水が発生した場合でも十分に安全な避難場所

避難場所★★ 土砂災害や浸水が発生した場合でも一定の安全を確保することが可能である避難場所

避難場所★ 大規模災害等が想定される場合には事前に開設しないか、開設した場合でも、危険が迫った場合には閉鎖の可能性がある避難場所

避難場所★(注) 大規模災害等が想定される場合には事前に開設しないか、開設した場合でも、危険が迫った場合には閉鎖の可能性がより高い避難場所



各避難場所の安全レベルの表記がわかる市町村ハザードマップ

早期復旧に関する協定(関西電力、NTT西日本)

問 県庁災害対策課 ☎073-441-2261
県庁情報政策課 ☎073-441-2405
県庁道路保全課 ☎073-441-3110

記録的な暴風となった平成30年9月の台風第21号では、倒木や土砂崩れなどにより大規模な停電や通信障害が発生し、長期間にわたって生活に混乱が生じることとなりました。

復旧までに時間を要したことを受け、県では、関西電力㈱、西日本電信電話㈱それぞれと停電や通信障害の復旧作業に関する協定を昨年4月に締結しました。

今後、大規模な停電・通信障害が発生した場合には、県が両社の要請に基づき復旧作業の支障となる倒木・土砂などの除去作業を支援することで、より迅速な復旧につなげます。

関西電力の停電情報がWEBサイトやスマートフォンのアプリで確認できます。 関西停電情報

自動車メーカー・販売会社との協定(日産・三菱)

問 県庁災害対策課 ☎073-441-2262

県内において大規模災害による被害が発生し、または発生するおそれがある場合に、円滑な災害応急対策を実施するための電動車両などの貸与に係る協定を締結しました。

情報を得る

県ではさまざまな方法で、県民の皆さんに防災情報を発信しています。災害に備えて、これらの情報を利用しましょう。

市町村が発令する避難情報を確認！

県では、風水害から命を守るため、市町村が避難勧告などの避難情報を発令する際の判断を早期かつ的確に実施できるように、平成24年に「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成のモデル基準」を策定しました。この基準は、市町村の避難勧告などの発令に遅れが生じないように、市町村が判断しやすく実用性の高いものとしています。

また、県では、最大51時間先までの降水予測を行う独自の気象予測システムを整備しています。これらをもとに市町村では的確な避難情報の発令判断に役立てていますので、市町村から避難勧告などの避難情報が発令された時は、適切な避難行動をとってください。

河川・土砂災害の情報

県では、河川の水位やダムの情報、土砂災害に関する情報を、県WEBサイト、テレビ和歌山やNHK総合のデータ放送で提供しています。早めの避難判断に、防災情報を有効に利用しましょう。

問 県庁防災企画課 ☎073-441-2284
県庁河川課 ☎073-441-3134
県庁砂防課 ☎073-441-3171

- ダムの放流量などの情報
- 雨量・土砂災害警戒情報
- 河川の水位情報やカメラ映像

和歌山県河川雨量防災情報

PC・モバイル端末　携帯端末

テレビ和歌山

NHK総合

データ放送はリモコンのd(データ)ボタンを押すと視聴できます。

「和歌山県防災ナビ」アプリ(スマートフォン・タブレット)

災害発生時に的確な行動をしていただくための防災ポータブルアプリです。

避難に役立つ機能を備えております。ぜひご活用ください。

アプリの機能例

近くの避難先を検索できます
- 避難場所の安全レベルを確認できます。
- 避難場所までの最短ルートを地図上に表示できます。
- 避難途中にルートをそれた場合も、正しいルートに誘導してくれます。

防災情報をお知らせします

家族などの居場所を確認できます

日頃からの避難トレーニングが行えます

河川水位情報を確認できます

土砂災害危険度情報を確認できます

防災わかやまTwitter

拡散性や即時性が高いTwitterにより災害情報などを発信していますのでフォローをお願いします。

防災・減災FMラジオ

大規模災害発生時に県から県内情報に特化した放送を行うため、県内6カ所にFM中継局を整備し、FM放送ネットワークを構築しています。